



文部科学省 科学技術人材育成費補助事業「テニュアトラック普及・定着事業」

NEWSLETTER

No.
24
2020.3

岡山大学 ダイバーシティ推進本部 男女共同参画室



Index

吉備の国女性研究者・技術者ネットワーク構築/交流会 開催報告	1
WTT 制実施体制変更/第Ⅳ期・第Ⅴ期 WTT 教員テニュア1名教員へ/令和2年度 研究支援員事業申請受付中	2
令和元年度 各種イベント 開催報告	3
WEB サイトリニューアル/レシピ/室長退任のご挨拶/編集後記	4



吉備の国女性研究者・技術者ネットワーク構築 (参画者募集中)

本室では、女性研究者の更なる活躍を支援するために種々の取り組みを展開しています。このような取り組みの一環として、この度、岡山大学内外の女性研究者・技術者との交流等を目的としたネットワークを構築することになりました。このネットワークは、研究者間の情報網の拡大、研究スキル向上、共同研究シーズの開拓などに役立つものと確信しております。ご参画に興味のある方におかれましては、当室までご連絡ください。

吉備の国女性研究者・技術者ネットワーク

・岡山大学内外の女性研究者・技術者の交流等を目的としたネットワーク

対象者

- ・岡山大学内外の女性研究者・技術者
- ・岡山大学外の女性研究者・技術者が在職している企業及び機関
- ・その他

活動内容

- ・ネットワーク参画者を対象とした交流会。
- ・岡山大学ダイバーシティ推進本部男女共同参画室からのイベント案内等の情報提供。
各種セミナー（育児・介護等のワークライフサポートセミナー、英文読解・スライド作成等のスキル向上セミナー等）
女性研究者主催の学術集会
ダイバーシティ関連の講演会
会報誌 等

参画方法

- ・男女共同参画室までご連絡ください。

ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ (先端型) キックオフ交流会/令和元年度 吉備の国女性研究者・技術者ネットワーク交流会 開催報告

開催日	令和2年2月20日(木) 13:00~16:30
会場	津島地区自然科学研究科棟2階大講義室兼大会議室
参加者	49人



2月20日に岡山大学と近隣の企業に籍を置く女性研究者・技術者の交流の場となるよう、ネットワーク交流会を開催しました。榎野学長、荒田文部科学省科学技術・学術政策局係長、山村科学技術振興機構プログラム主管よりご挨拶を頂いた後、第一部では、フジワラテクノアートの藤原社長より「女性上位職の実現とワークライフバランス」と題してご講演頂きました。企業が女性社員を盛り上げていくプロセス・仕組みは企業に限らず、いろんな機関で参考になると思いました。男女問わず、まず、社員一人一人の性格やストロングポイントを把握することが大切であることを感じました。第二部では、まず、三菱ケミカルの三浦様より企業紹介とともにご自身の学生時代から現在に至るまでのプロセスとその都度感じられた事柄をユーモアを交えてお話し頂きました。次に今村男女共同参画室長から、本室の各種支援制度等の紹介とともに企業アンケートを実施した結果とそこから見えてくる傾向について説明頂きました。続いてWTT教員の相澤清香先生から大学研究者の仕事と生活についてリアルな日常をご紹介します。第三部では中谷教授(男女共同参画室員)をコンピナーとして、藤原社長、三浦様、相澤先生、今村室長の4名をパネリストとして「あなたが活躍するために何が必要ですか?」について討論しました。女性研究者・技術者の立場、生活によって仕事に対する見方やプライオリティの在処が明確に異なっており、今後、参画機関を増やすとともにネットワークに情報・サービスを提供していく上で、まず女性職業人間の交流とすり合わせが重要であることを痛感しました。

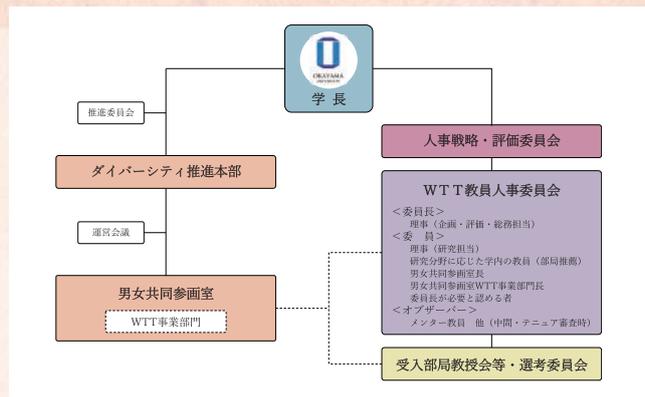
当日の様子は以下より閲覧できます。

URL https://pxy-admcms1.a.okayama-u.ac.jp/staff_only/page.php?sec=staff_only_ctg_1&jpml=jinji-diver-seminar_01kouryu
(岡山大学 Web サイト→学内教職員専用ページ→人事→ダイバーシティ担当→セミナー・研修会等→吉備の国女性研究者・技術者ネットワーク 交流会)

ウーマン・テニユア・トラック (WTT) 制 実施体制変更

本学では、若手女性研究者が5年間、自立した研究者としての経験を積み、テニユア教員の採用基準に達していると評価された場合に、テニユア教員として採用される本学独自の人事システム「ウーマン・テニユア・トラック (WTT) 制」を平成22年度から実施・継続しています。

この度、より効率的にWTT制を運用していくため、図の通り実施体制等の変更を行いました。



第Ⅳ期 WTT 教員 1名テニユア教員へ (平成30年12月1日)

いけだ ようこ
池田 陽子



【所属】 資源植物科学研究所 【職名】 准教授

【研究内容】 遺伝情報はDNA配列だけでなく、DNAメチル化やヒストン修飾などのエピジェネティックな情報として書き込まれています。私は植物において、これらの遺伝情報が環境変化に対応してどのように変化するか、さらにどのように次世代に伝わるのかに着目した研究を行っています。

【WTT5年間を振り返って】 WTT期間を終え、平成30年12月よりテニユア教員となりました。期限がある中で実績を出さないといけないというプレッシャーがありましたが、メンター教員をはじめ、共同研究者、及び資源植物科学研究所や男女共同参画室等、周りの方々の暖かいサポートのもと、5年間研究に打ち込む環境を与えて頂き、乗り越えることができました。困難なことも多かったです。研究者としての経験値がより上がったように思います。また、他のWTT教員の先生方は、それぞれ個性があり存分にパワーを発揮されており、元気を頂くことが多かったです。女子高校生への出前授業等、WTT教員というポジションだからこそ体験できたことや新たな出会いもありました。プライベートでは、母を近くで看取ることができました。そしてWTT期間の最後の最後で子供に恵まれ、現在育児生活に入っています。以前は研究者としてのキャリアを最優先に考えてきましたが、倉敷でWTT教員の職を得たからこそワーク・ライフ・バランスということも考えるようになりました。今後は、研究、教育に励むと同時に、仕事と家庭を両立できるような環境作りにも貢献していきたいと思っています。

第Ⅴ期 WTT 教員 1名テニユア教員へ (令和2年3月1日)

あいざわ さやか
相澤 清香



【所属】 大学院自然科学研究科 (理)

【職名】 助教

【研究内容】 哺乳類の内分泌系による生体制御機構について研究しています。特にマウスやラットを用いて、下垂体ホルモンの光周期による制御と、摂食や代謝などの生物リズムの形成メカニズムの解明を目指しています。

【WTT5年間を振り返って】 この5年間は私にとって、育児と研究を両立する新たな挑戦の期間でした。不自由さの中で研究を行う難しさを知り、その結果、モチベーションが低下することも度々ありました。そんな中でも頑張ることができたのは、先生方の温かい指導、熱心な学生さんとの出会い、そしてなによりも家族の支えがあったおかげだと痛感しています。支えてくださった皆様との出会いに本当に感謝しています。最近、指導学生の成長が我が子のこのように嬉しく、教員という仕事は、人の何倍も感動を感じられる素晴らしい仕事だと思うようになりました。これからはテニユア教員として、まずは自身が成長し、「生物って不思議だ!」「研究っておもしろい!」と感じてもらえるような仕事ができるよう、精進してまいります。

令和2年度【研究支援員事業申請受付中】

研究者のワークライフバランスの維持を目的として、出産・育児・介護等の理由で研究時間の確保が困難な教員及び研究者を対象に、研究補助業務に従事する研究支援員の配置を支援します。

対象者 本学と雇用関係にある常勤の教育職員、非常勤研究員及び契約職員（特別契約職員にあつては、教育職員に限る。）のうち、出産・育児・介護及び看病により研究時間の確保が困難な者

申請期限 令和2年12月28日(月)まで随時受付。
採用希望月の3ヶ月前の月末締め(土日祝日、夏季一斉休業及び年末年始休業の場合、その前日)
例：令和2年7月1日採用希望＝令和2年4月30日申請締切

URL <https://www.okayama-u-diversity.jp/researcher-support/support-project/>



令和元年度 各種イベント 開催報告

[第9回 Family Meeting]

キッズコーナー：児童文化部による「人形劇と集団遊び」

ベビーコーナー：青山由香里先生による「ベビー&キッズマッサージとスキンケア講座」

開催日	令和元年9月23日(月・祝) 13:00~15:00
会場	津島地区学生会館中央館1階ホール
参加者	7家族19人
共催	次世代育成支援室



Report 1

育児期の教職員の親睦を深めることを目的として今年度も Family Meeting を開催しました。今回は、一昨年、大変好評を得ました岡山大学学生で作る児童文化部の皆様による「人形劇と集団遊び」、さらに、新しい試みとして、OHANA の青山由香里先生による「ベビー&キッズマッサージとスキンケア講座」を行いました。参加者には0歳から1歳程度のベビーから小学生まで、多様な年齢の子ども達のご参加をいただきました。ベビーコーナーでは、青山先生から比較的小さな子ども達に向けてのマッサージを指導いただき、その傍らキッズコーナーでは、児童文化部のお兄さん、お姉さんたちが、子ども達にやさしく話しかけ、鬼ごっこや、だるまさんがころんだなど、昔ならどこでもみられた懐かしい遊びを一緒に行いました。子ども達も楽しく遊んでいる様子を、親御さん同士も会話しながら温かく見守られていました。

参加者アンケートでは、回答者全員、とても有意義であったとのことで、子ども達は大学生のお兄さん、お姉さんたちと一緒に遊んでもらえて大喜びだったこと、ベビーマッサージを帰宅後早速行ったところぐっすり眠ってくれたことなど、とても嬉しいお言葉をいただきました。

[第1回 研究スキルアップ講座]

伝わる！医療者のためのスライドデザインワークショップ

開催日	令和2年1月11日(土) 13:00~15:00
会場	鹿田地区鹿田会館・講堂(旧生化学棟)1階コミュニケーションスペース
参加者	16人
講師	京都大学大学院医学研究科脳病態生理学講座精神医学教室 小林 啓 氏



Report 2

京都大学医学部精神医学教室の小林啓氏をお招きして、どうすればより伝わりやすく美しいスライドを作ることができるのか、より良いスライド作りについてご講演いただきました。その後、16人の参加者が3グループに分かれ、ワークショップ形式で各グループが選んだ2つの課題に取り組みました。最初は遠慮がちだった参加者も次第に打ち解け、活発な議論を交わしながら作業を進めていました。後半には各グループの改善案を味わう(発表および意見交換する)時間も設けられ、必ずしも正解は一通りではなく、いろんな手法があることも学びました。最後に講師の小林先生の模範例も披露していただき、非常に密度の濃い有意義な講座になりました。

当日の様子は以下より閲覧できます。

URL	https://pxy-admcmds1.a.okayama-u.ac.jp/staff_only/page.php?sec=staff_only_ctg_1&jpml=jinji-diver-seminar_01skill (岡山大学 Web サイト→学内教職員専用ページ→人事→ダイバーシティ担当→セミナー・研修会等→研究スキルアップ講座)
-----	--

[男女共同参画推進セミナー]

女性研究者をプロダクティブにするために

津島開催	令和2年1月31日(金) 15:00~17:00	会場：中央図書館3階セミナー室
鹿田開催	令和2年2月1日(土) 10:00~12:00	会場：管理棟6階第7カンファレンスルーム
参加者	計16人	
講師	秋田大学大学院医学系研究科・医学部衛生学・公衆衛生学講座 教授 野村 恭子 氏	



Report 3

秋田大学大学院医学系研究科の野村恭子氏をお招きして、女性研究者支援の現状と課題についてご講演いただきました。様々な統計・アンケート結果に基づき、女性研究者、とくに女性医師が置かれている状況を明快にご説明いただき、また、膨大な集計結果に基づくマクロな問題だけでなく、出席者一人一人が普段感じていること、今まさに直面している問題について議論することができました。女性医師の抱える問題を中心にお話頂きましたが、その他の分野でも共通する問題が多く、津島、鹿田両地区において非常に有意義なセミナーとなりました。

当日の様子は以下より閲覧できます。

URL	https://pxy-admcmds1.a.okayama-u.ac.jp/staff_only/page.php?sec=staff_only_ctg_1&jpml=jinji-diver-seminar_01other (岡山大学 Web サイト→学内教職員専用ページ→人事→ダイバーシティ担当→セミナー・研修会等→男女共同参画推進セミナー)
-----	--

ダイバーシティ推進本部 WEBサイトリニューアル

この度、ダイバーシティ推進本部 WEB サイトをどのデバイスからでも見やすいようリニューアルいたしました。お気軽にご利用ください。



URL <https://www.okayama-u-diversity.jp/>



お手軽簡単 Recipe 第12回 超簡単、白菜サラダ!

【材料】 (約3人分)

白菜 1/4カット
塩 1つまみ
サラダチキン 1枚
※マヨネーズ 大2
※ポン酢 大2
すりゴマ お好みで

- ① 白菜を切り、少量の塩をもみ込む
- ② 白菜がしんなりしたら細切りしたサラダチキンを混ぜる。
- ③ ※を合わせて、②にあえる。
- ④ お好みですりゴマをかけたら出来上がり!



チキンのかわりに
かにかま等でも
OK!



室長の退任にあたって

ダイバーシティ推進本部 男女共同参画室長 今村 維克



この度、任期満了に伴い男女共同参画室長を退任することとなりました。男女共同参画室の室員となったのは、2013年からで、当時、富岡憲治室長を中心に、テニュアトラック普及・定着事業やダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(特色型)などの助成事業に採択され、女性教員の雇用促進、ライフイベント等に対する研究サポート体制が整備されつつある頃でした。その後、2017年4月より本室長を承り、果たしてどの程度、機能したのか全く以て自信がありませんが、本室の様々な事業を継続できたのは一重に室員、事務の皆様、そしてWTT教員およびOGの皆様のご協力の御陰かと存じます。この場をお借りしてお礼申し上げます。さて、全国的に見ても、理学学部での女性教員の割合は増加傾向にあります。20年もすれば、私の在籍する工学部でも教授の2割程が女性になっているはずです。但し、その遷移過程で、異なる働き方や議論の仕方、プライオリティの在処が入り交じり、少なからず摩擦や葛藤を経験することになると思います。そのときに、よりスムーズに共鳴・励起しあえるよう、また、どうせなら20年先と言わず、出来るだけ速やかにダイバーシティの定常状態を迎えられるよう、今後の男女共同参画室の働きに期待したいと思います。

編集後記

過去3年にわたり、室長として活躍された今村先生が退任されることになりました。今村先生には、持ち前の熱い正義感に基づいた確かな判断やリーダーシップによって、男女共同参画室の事業推進に貢献していただきましたこと、心から感謝申し上げます。今後も室にとどまって知恵袋として事業推進に貢献していただける由、心強い限りです。

今年度から文科省の人材育成新事業に採択され、女性教員の増加、とりわけ女性上位職の増加を促進するための取り組みが加速されています。その中の新たな取り組みとして、岡山大学内外の女性研究者・技術者の情報網(吉備の国女性研究者・技術者ネットワーク)がスタートしました。これはダイバーシティ環境の充実、研究・技術開発スキル向上、共同研究シーズの開拓などに資することをめざしています。皆様には今後のネットワークの充実のために、ご理解とご支援をお願いいたします。

問合せ

国立大学法人 岡山大学
ダイバーシティ推進本部 男女共同参画室

〒700-8530
岡山県岡山市北区津島中一丁目1番1号
TEL: 086-251-7303/7011 FAX: 086-251-7033
EMAIL: sankaku1@adm.okayama-u.ac.jp
WEB: <https://www.okayama-u-diversity.jp>

